

新たな手法でここまで分かった！

おおさかの生物多様性

参加
無料

生物多様性を守る上で最も基礎的かつ重要な、生物たちの分布や相互関係に関する情報は、どのように調べられているのでしょうか。今回の談話会では、スマホアプリを使用して、専門家に限らず市民みんなの力で生物の分布を調べる方法や、生物多様性センターで実施する魚やけものの調査方法について、最新の取組みをご紹介しますとともに、これらの方法で明らかになったおおさかの生物多様性の現状についてご紹介します。

日時

2022年2月23日（水曜日・祝日）

13：30～15：30

開催方法

オンライン（Zoomウェビナーで開催予定 詳細は裏面参照）

話題提供

（講演順）



アプリで
しらべる

藤木 庄五郎 株式会社バイオーム代表取締役

「撮って集めて楽しんで、アプリで調べる生物多様性」



魚を
しらべる

山本 義彦 生物多様性センター主任研究員

「捕って潜って水汲んで、ここまで分かった大阪の淡水魚」



けものを
しらべる

幸田 良介 生物多様性センター主任研究員

「拾って数えて分析して、ここまで分かった大阪のシカ」

申込締切

当日まで申込可能

※定員950名、定員になり次第締切（申込方法は裏面参照）